平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名　株式会社 ファーストエスコ　　上場取引所　東
コード番号　9514　URL　http://www.fesco.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 島崎　知格
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 小池　久士　TEL 03-5299-8525

四半期報告書提出予定日　平成25年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	2,661	△3.5	194	72.1	79	31.7	△187	―
24年6月期第2四半期	2,757	△18.5	112	0.2	60	―	49	8.5

(注)包括利益　25年6月期第2四半期　△174百万円　(―%)　24年6月期第2四半期　60百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	△1,289.26	―
24年6月期第2四半期	339.62	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第2四半期	11,078	301	2.7
24年6月期	12,321	470	3.8

(参考) 自己資本　25年6月期第2四半期　295百万円　24年6月期　470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年6月期	―	0.00			
25年6月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	2.2	450	48.5	350	87.2	80	△68.0	549.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) ソレイユ日田株式会社 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期2Q	145,501 株	24年6月期	145,501 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	― 株	24年6月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期2Q	145,501 株	24年6月期2Q	145,501 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、説明会開催後速やかに東京証券取引所ホームページ(東証上場会社情報サービス)に掲載します。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
（４）追加情報 ……4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……4
４．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興に関連した内需の拡大により緩やかな回復傾向にあったものの、輸出関連産業では欧州経済の減速や尖閣諸島問題に端を発した中国市場での日本製品不買運動等から厳しい状況で推移いたしました。一方、12月には新たな政権が誕生し、新政権への期待から円安・株高へと変化の兆しが見えてきております。

当業界においては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を背景とした創エネルギーの動きが加速化してまいりました。原子力発電所の再稼動問題を喫緊の課題として、新政権による今後のエネルギー政策の方向性については予断を許さない状況が継続しているものの、太陽光発電を筆頭に再生可能エネルギー導入への期待はしばらくの間継続するものと思われます。

こうした状況の下、当社グループの省エネルギー支援サービス事業では、顧客ニーズに対応した太陽光発電設備の受注を拡大し再生可能エネルギーの普及に注力してまいりました。また、グリーンエナジー事業では、子会社の既設の木質バイオマス発電所である日田ウッドパワーが固定価格買取制度への移行申請を行い、同制度への適用準備を推進しております。

当第２四半期連結累計期間の当社グループの業況は、省エネルギー支援サービス事業においては、自動車関連顧客の生産稼動が一巡し猛暑の影響が落着きを見せた秋口よりオンサイト自家発電のエネルギー需要が減少したことと、燃料調達方法の変更に伴うエネルギーサービス料の低下により、売上高は前年同期と比較して大幅に減少いたしました。また、同事業の固定資産において、燃料価格の高騰に由来する設備稼動低下に起因した投資回収額の減少から一部の資産の減損処理を実施し特別損失に計上いたしました。一方、グリーンエナジー事業では、11月に日田ウッドパワー発電所が恒例の定期メンテナンスを実施し一定期間停止したもののその他の期間では好調な稼動となったことに加え、ファーストバイオスによる木質チップの外部燃料販売が拡大し、売上高、収益ともに堅調に推移いたしました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高2,661,204千円（前年同期比3.5%減）、営業利益194,121千円（前年同期比72.1%増）、経常利益79,483千円（前年同期比31.7%増）、当第２四半期純損失187,588千円（前年同期49,414千円の利益・遡及基準適用後）となりました。

（省エネルギー支援サービス事業）

当第２四半期連結累計期間においては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を背景に太陽光発電設備の導入、設置に係る受注は、平成24年度の固定価格を獲得する需要が増加し堅調に推移いたしました。一方、オンサイト自家発電プロジェクトの契約更改で燃料調達方法の変更に起因するエネルギーサービスの従量料金に係る取決めが変更となったため、前年同期と比較すると売上高は大幅に減少しております。また、販売管理費において一般債権に係る貸倒引当金繰入額が増加したため、本事業セグメントは減収減益となりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の本事業セグメントの業績は、売上高1,649,705千円（前年同期17.2%減）、営業利益30,987千円（前年同期66.6%減）となりました。

（グリーンエナジー事業）

当第２四半期連結累計期間は、当社グループの運営する日田ウッドパワーの木質バイオマス発電所は、11月に恒例の定期メンテナンスを実施し２週間程度稼動を停止いたしました。この間、電力販売が停止することを受けファーストバイオスの燃料供給も減少いたしますが、その他の期間においては比較的順調に推移したことと外部販売も徐々に拡大していることから本事業セグメントは増収増益となりました。

日田ウッドパワーの木質バイオマス発電所の固定価格買取制度への移行は、現在、設備認定の作業中であり当第２四半期連結累計期間における影響はありません。目下のところ、同制度への移行した際の安定的な運営ができるようファーストバイオスの燃料供給体制の強化に注力しております。

当第２四半期連結累計期間の本事業セグメントの業績は、グループ内取引を含めた売上高では1,047,499千円（前年同期比37.0％増）、外部顧客に対する売上高では 1,011,499千円（前年同期比32.4％増）、営業利益209,661千円（前年同期199.3%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、長期借入金、長期未払金の返済、支払等による現預金の減少のほか、固定資産の減価償却、減損処理による減少により前連結会計年度より1,243,398千円減少し11,078,588千円となりました。

負債合計は、長期借入金、長期未払金の支払により前連結会計年度より1,074,814千円減少し10,776,687千円となりました。

純資産合計は、四半期純損失の計上により前連結会計年度より168,585千円減少し301,900千円となりました。なお、当第２四半期連結会計期間において資本金の額の減少及び剰余金の処分を実施し、資本金を1,000,000千円としております。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローではプラスとなりましたが、投資活動において子会社太陽光発電事業用土地や新規設備の取得、財務活動で長期借入金、割賦債務の返済により資金を支出した結果、前連結会計年度末に比べ250,535千円減少し213,840千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、税金等調整前四半期純利益がマイナスとなったものの、減価償却費、減損損失等の非資金科目の戻入等により699,777千円（前年同期702,321千円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、222,649千円（前年同期49,698千円の収入）となりました。主な支出要因は、新たに子会社ソレイユ日田㈱で開始する太陽光発電事業に係る事業用土地の取得及び新規設備の取得です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、727,663千円（前年同期819,042千円）となりました。収入の要因は短期借入金による調達であり、主な支出の要因は長期借入金及び割賦債務の返済です。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年６月期の連結業績予想につきましては、平成25年２月６日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結累計期間より重要性が増した太陽光発電事業を主業とするソレイユ日田㈱を連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

税金費用については、従来、年度決算と同様の方法で計算しておりましたが、当社グループの四半期決算業務の一層の効率化を図るため、当第２四半期連結累計期間より連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

当該会計処理の変更は遡及適用され、前年四半期については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

なお、遡及適用を行う前と比較した、前第２四半期連結累計期間の四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（４）追加情報

当社及び連結子会社は、当連結会計年度において連結納税制度を適用しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	576,793	367,105
受取手形及び売掛金（純額）	1,069,008	843,108
原材料及び貯蔵品	171,345	163,472
繰延税金資産	86,238	86,238
その他	312,346	498,839
貸倒引当金	△100	△24,200
流動資産合計	2,215,633	1,934,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,624,816	2,502,430
減価償却累計額	△952,035	△961,475
建物及び構築物（純額）	1,672,781	1,540,955
機械装置及び運搬具	16,092,143	15,264,303
減価償却累計額	△8,891,856	△8,949,309
機械装置及び運搬具（純額）	7,200,287	6,314,994
工具、器具及び備品	73,107	73,008
減価償却累計額	△61,246	△62,574
工具、器具及び備品（純額）	11,861	10,433
土地	241,961	388,168
リース資産	580,680	611,225
減価償却累計額	△223,865	△261,305
リース資産（純額）	356,814	349,920
建設仮勘定	－	200
有形固定資産合計	9,483,705	8,604,672
無形固定資産		
電気供給施設利用権	120,172	113,837
その他	2,813	2,347
無形固定資産合計	122,985	116,184
投資その他の資産		
長期未収入金	110,627	－
長期前払費用	117,706	102,805
長期預け金	290,758	285,355
その他	35,884	35,005
貸倒引当金	△55,313	－
投資その他の資産合計	499,662	423,166
固定資産合計	10,106,353	9,144,023
資産合計	12,321,986	11,078,588

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	434,572	462,839
短期借入金	50,000	199,000
1年内返済予定の長期借入金	714,060	714,060
未払金	156,724	216,833
1年内支払予定の長期未払金	1,583,185	2,235,922
リース債務	78,899	85,807
未払法人税等	32,330	11,957
賞与引当金	17,179	16,176
メンテナンス費用引当金	249,824	258,437
契約損失引当金	34,654	28,202
その他	140,069	262,562
流動負債合計	3,491,502	4,491,799
固定負債		
長期借入金	2,027,130	1,820,100
長期未払金	4,807,380	3,299,864
リース債務	305,245	290,731
長期前受金	217,421	193,542
資産除去債務	－	19,838
契約損失引当金	547,088	243,334
金利スワップ負債	141,498	128,567
長期預り金	314,234	288,906
固定負債合計	8,359,998	6,284,887
負債合計	11,851,501	10,776,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,840,230	1,000,000
利益剰余金	△6,228,245	△575,603
株主資本合計	611,984	424,396
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△141,498	△128,567
その他の包括利益累計額合計	△141,498	△128,567
新株予約権	－	6,072
純資産合計	470,485	301,900
負債純資産合計	12,321,986	11,078,588

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	2,757,000	2,661,204
売上原価	2,460,305	2,251,545
売上総利益	296,695	409,659
販売費及び一般管理費	183,895	215,537
営業利益	112,800	194,121
営業外収益		
受取利息	280	46
助成金収入	－	450
作業くず売却益	－	474
投資有価証券売却益	－	629
その他	1,497	391
営業外収益合計	1,777	1,990
営業外費用		
支払利息	53,333	47,506
貸倒引当金繰入額	－	55,313
その他	886	13,808
営業外費用合計	54,220	116,629
経常利益	60,357	79,483
特別利益		
短期売買利益受贈益	2,771	－
新株予約権戻入益	－	103
特別利益合計	2,771	103
特別損失		
減損損失	－	242,373
その他	－	22,824
特別損失合計	－	265,197
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	63,129	△185,610
法人税、住民税及び事業税	13,715	1,977
法人税等合計	13,715	1,977
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	49,414	△187,588
少数株主利益	－	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	49,414	△187,588

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	49,414	△187,588
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	11,100	12,930
その他の包括利益合計	11,100	12,930
四半期包括利益	60,515	△174,657
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,515	△174,657
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	63,129	△185,610
減価償却費	654,271	624,385
減損損失	－	242,373
貸倒引当金の増減額（△は減少）	886	△31,213
メンテナンス費用引当金の増減額（△は減少）	△11,965	8,613
契約損失引当金の増減額（△は減少）	△22,326	△310,205
固定資産売却損益（△は益）	－	803
有価証券売却損益（△は益）	－	△629
受取利息	△280	△46
支払利息及び社債利息	53,333	47,506
売上債権の増減額（△は増加）	221,300	331,641
たな卸資産の増減額（△は増加）	△5,473	7,873
その他の資産の増減額（△は増加）	24,385	184,596
仕入債務の増減額（△は減少）	△14,854	△195,218
預り金の増減額（△は減少）	△172,593	△25,756
未払消費税等の増減額（△は減少）	△16,696	△13,777
その他の負債の増減額（△は減少）	△4,452	77,544
小計	768,665	762,879
利息及び配当金の受取額	280	46
利息の支払額	△48,104	△36,300
法人税等の支払額	△18,519	△26,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	702,321	699,777
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	－	2,600
有形固定資産の取得による支出	△541	△224,541
有形固定資産の売却による収入	－	429
差入保証金の回収による収入	240	－
債権譲渡による収入	50,000	－
子会社株式の取得による支出	－	△1,000
差入保証金の差入による支出	－	△92
長期前払費用の取得による支出	－	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,698	△222,649

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	－	149,000
長期借入れによる収入	173,600	－
長期借入金の返済による支出	△163,248	△207,030
割賦債務の返済による支出	△822,646	△595,178
リース債務の返済による支出	△40,923	△39,679
新株予約権の発行による収入	－	6,072
担保に供した預金の増減額（△は増加）	34,176	△40,847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△819,042	△727,663
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△67,021	△250,535
現金及び現金同等物の期首残高	426,039	464,376
現金及び現金同等物の四半期末残高	359,017	213,840

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年７月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	省エネルギー支援サービス事業	グリーンエナジー事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,992,818	764,182	2,757,000	2,757,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	170	170	170
計	1,992,818	764,352	2,757,170	2,757,170
セグメント利益	92,666	70,062	162,728	162,728

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差　額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	162,728
全社費用(注)	△49,928
四半期連結損益計算書の営業利益	112,800

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年７月１日　至　平成24年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	省エネルギー支援サービス事業	グリーンエナジー事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,649,705	1,011,499	2,661,204	2,661,204
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	36,000	36,000	36,000
計	1,649,705	1,047,499	2,697,204	2,697,204
セグメント利益	30,987	209,661	240,648	240,648

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差　額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	240,648
全社費用(注)	△46,527
四半期連結損益計算書の営業利益	194,121

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「省エネルギー支援サービス事業」セグメントにおいて、一部のプロジェクトにつき収益性の低下に伴い売却価値を含めた資産の評価を行い、不採算が合理的に見積もられるサイトにおいて減損処理をいたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第２四半期連結累計期間においては、242,373千円であります。

(６) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は会社法第447条第１項の規定に基づき資本金の額を減少しその他資本剰余金に振替え、さらに会社法第452条の規定に基づき増加したその他資本剰余金の額を繰越利益剰余金に振替え欠損填補を実施する決議を平成24年９月21日に開催した第16回定時株主総会において承認いただき平成24年11月１日をもって実施いたしました。これにより、当社の資本金の額は6,840,230千円から1,000,000千円となりました。